平成 23 年度民間賃貸住宅（みなし仮設）入居者健康調査結果の概要

Ⅰ　調査の概要

１　調査の背景及び目的

東日本大震災による被災者の健康状態については，仮設住宅等での避難生活の長期化による悪化が懸念され，その予防のため，今後，長期にわたる健康支援活動が必要とされることが予想される。

仮設住宅としての民間賃貸住宅入居者は，被災した市町村のみならず，県内各地に居住していることから，広域的支援が必要であるため県が調査を行った。

調査結果は住民票を登録している市町村にフィードバックし，今後の適切な支援活動のための基礎資料とするとともに，要支援者については，専門機関等の適切な支援に結びつけるものとする。

２　調査対象

平成 23 年 12 月 19 日の時点で，県内の仮設住宅としての民間賃貸住宅の契約締結済み世帯（仙台市については，独自に健康調査を実施したため，本調査の対象から除く）

①対象世帯数　：　１２，８２６世帯

②回収世帯数　：　　９，４１３世帯（２６，８１８人）

③回　収　率　：　７３．４％

３　実施時期

平成 24 年 1 月～3 月

４　調査方法

郵送による配布・回収を行った。未回収世帯は訪問による回収をした。

＊委託（県内 5 健診団体，4 訪問看護ステーション）により実施した。

一部地域については，市町村の協力を得た。

５　調査内容

①世帯の状況：人数，被災状況，現在の住民票登録市町村，収入源，必要な保健福祉サービス

②個人の状況：既往歴，現病歴，受診中断の有無，現在の体調，こころの状態等

Ⅱ　調査結果

1　世帯状況

（1）世帯に関する状況

①世帯数

回答者が，現在居住しているのは，石巻圏域が 3,812 世帯と最も多く，次いで，仙台圏域の 2,880 世帯となっている。

表1-1　世帯数の状況

圏域名	世帯数	割合
仙南圏域	554	5.9 %
仙台圏域	2,880	30.6 %
大崎圏域	646	6.9 %
栗原圏域	54	0.6 %
登米圏域	306	3.3 %
石巻圏域	3,812	40.5 %
気仙沼圏域	1,154	12.3 %
県外他	7	0.1 %
計	9,413	100.0 %

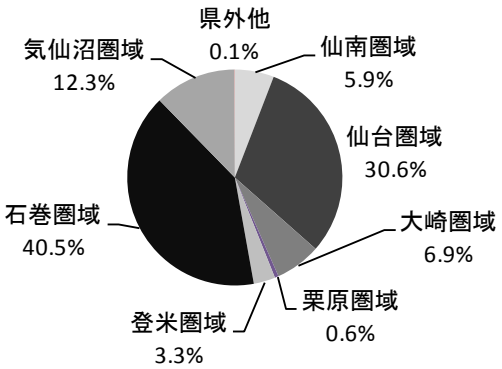

図1-1　世帯数の状況

②世帯人数

各世帯の世帯人数は，４人以上が 31.6%と最多で，次いで２人が 29.1%となっている。

表2-2　世帯人数

世帯人数	世帯数	割合
1人	1,619	17.2 %
2人	2,736	29.1 %
3人	2,072	22.0 %
4人以上	2,979	31.6 %
無記入	7	0.1 %
計	9,413	100 %

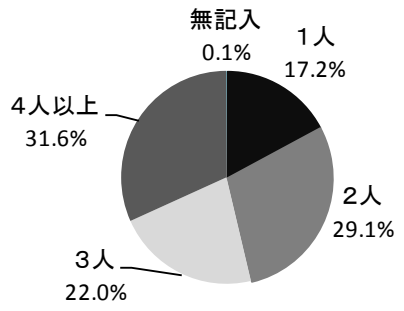

図1-2　世帯人数

③独居高齢者世帯状況

回答のあった世帯に占める独居高齢者世帯の割合は，県全体で 6.0%であった。

表1-3　独居高齢者（65歳以上）世帯の状況

	全世帯数	独居高齢者世帯数（割合）
仙南圏域	554	18 (3.2 %)
仙台圏域	2,880	156 (5.4 %)
大崎圏域	646	40 (6.2 %)
栗原圏域	54	6 (11.1 %)
登米圏域	306	9 (2.9 %)
石巻圏域	3,812	277 (7.3 %)
気仙沼圏域	1,154	62 (5.4 %)
県外他	7	1 (14.3 %)
計	9,413	569 (6.0 %)

（２）震災による家族等の死亡の有無

震災等により家族等が亡くなった方が「いる」と回答した世帯は 12.9%（1,216 世帯），「いない」と回答した世帯は 80.2%（7,544 世帯）であった。

表2　震災による家族等の死亡の有無

	世帯数	割合
いる	1,216	12.9 %
いない	7,544	80.2 %
無記入	653	6.9 %
計	9,413	100 %

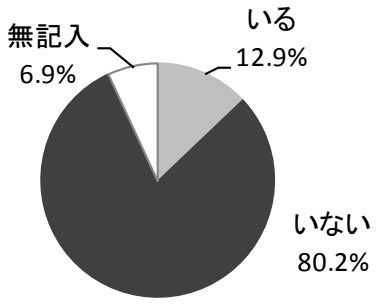

図3　震災による家族の死亡の有無

（３）訪問してくれる人がいる世帯の状況

訪問者が「いない」と回答した世帯は，12.8%であった。

また，独居高齢者（65 歳以上）世帯のうち 16.0%が訪問者が「いない」と回答しており，特に，男性では，26.1%と女性（12.1%）より多くなっている。

表3-1　訪問者の有無

	世帯数	割合
いる	7,528	80.0 %
いない	1,201	12.7 %
無記入	684	7.3 %
計	9,413	100 %

表3-2　独居高齢者における訪問者の有無

	いない		いる		計	
男性	41	26.1 %	116	73.9 %	157	100 %
女性	50	12.1 %	362	87.9 %	412	100 %
全体	91	16.0 %	478	84.0 %	569	100 %

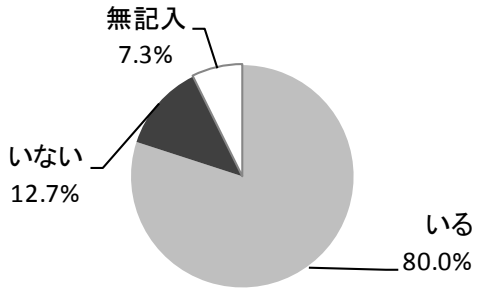

図3-1　訪問者の有無

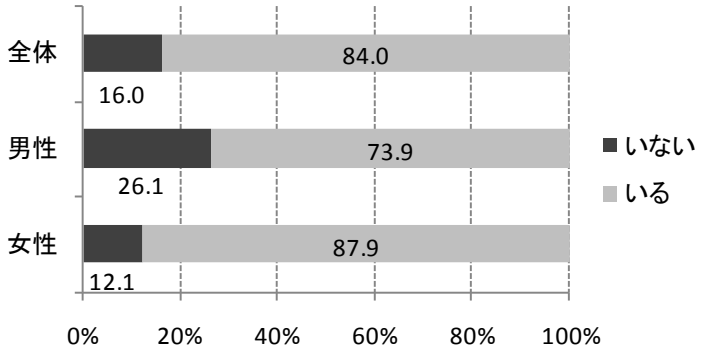

図3-2　独居高齢者における訪問者の有無

（４）必要な保健福祉サービス

必要な保健福祉サービスについては，「医療に関するサービスが 41.5%（3,909 世帯）と一番多かった。次いで，「こころの相談」24.9%，「介護」22.9%，「健康・栄養の相談」20.8%となっている。

表4　必要な保健福祉サービス（複数回答）

	世帯数	割合
医療	3,909	41.5 %
こころの相談	2,344	24.9 %
介護	2,156	22.9 %
健康や栄養の相談	1,955	20.8 %
保育・子育て	1,464	15.6 %
生活保護	908	9.6 %
障害	574	6.1 %
その他	444	4.7 %
計		100 %

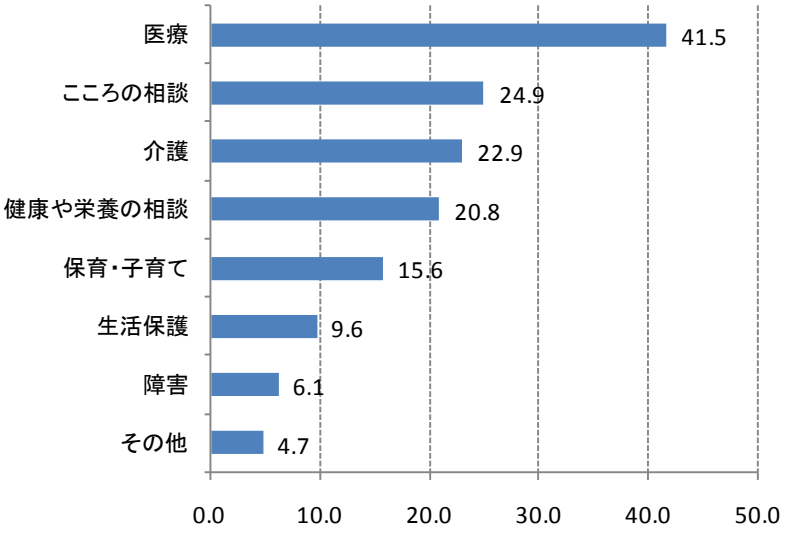

図4　必要な保健福祉サービス（複数回答）

（５）将来的に生活したい場所

将来的に生活したい場所については，「震災前に住んでいた市町村」が 57.8%と多かった。次いで，「まだ決まってない」が 26.4%となっている。

表5　将来的に生活したい場所

	世帯数	割合
震災前に住んでいた市町村	5,438	57.8 %
今住んでいる（転出後の）市町村	539	5.7 %
それ以外の市町村	533	5.7 %
まだ決まってない	2,485	26.4 %
無記入	418	4.4 %
計	9,413	100 %

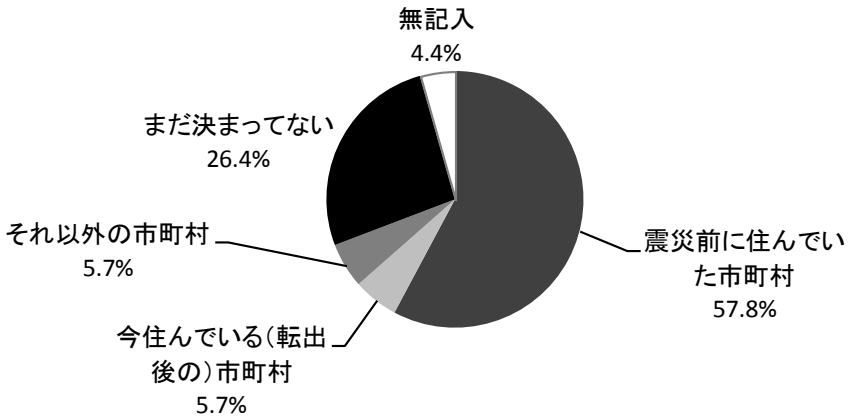

図5　将来的に生活したい場所

２　個人の状況

（１）性別・年齢構成

回答者の性別については，男性が 47.4%，女性が 52.4%であり，女性がやや多かった。また，年齢構成については，65 歳以上が 21.8%となっている。

表6-1　性別・年齢構成

	男性		女性		無記入		計	
0～14歳	1,840	（ 50.2 %）	1,820	（ 49.7 %）	3	（ 0.1 %）	3,663	（ 100 %）
15～64歳	8,339	（ 48.7 %）	8,772	（ 51.3 %）	4	（ 0.0 %）	17,115	（ 100 %）
65歳以上	2,460	（ 42.0 %）	3,399	（ 58.0 %）	0	（ 0.0 %）	5,859	（ 100 %）
無記入	66	（ 36.5 %）	68	（ 37.6 %）	47	（ 26.0 %）	181	（ 100 %）
計	12,705	（ 47.4 %）	14,059	（ 52.4 %）	54	（ 0.2 %）	26,818	（ 100 %）

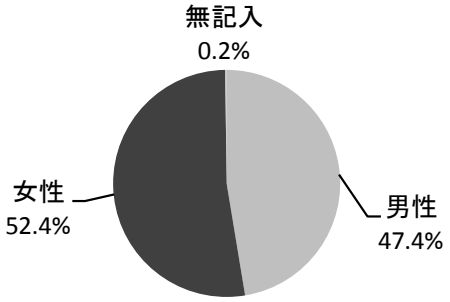

図6-1 性別

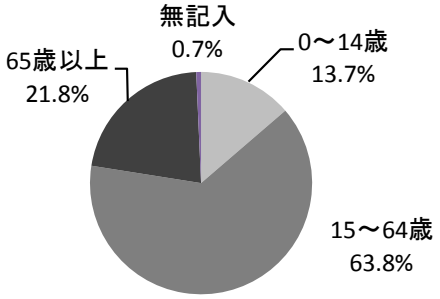

図6-2 年齢構成

（２）体調について

体調については，「とても悪い」，「あまりよくない」と回答した人の割合は，年代が上がるにつれて高くなり，65 歳以上の男性では，それぞれ 2.8%，26.4%，女性では，3.9%，28.7%となっている。

表7-1　体調の状況（男性）

	とても悪い	あまりよくない	まあよい	大変よい	無記入	計
0～14歳	4 （ 0.2 %）	41 （ 2.2 %）	934 （ 50.8 %）	793 （ 43.1 %）	68 （ 3.7 %）	1,840 （ 100 %）
15～64歳	79 （ 0.9 %）	1,150 （ 13.8 %）	5,807 （ 69.6 %）	1,022 （ 12.3 %）	281 （ 3.4 %）	8,339 （ 100 %）
65歳以上	68 （ 2.8 %）	649 （ 26.4 %）	1,526 （ 62.0 %）	130 （ 5.3 %）	87 （ 3.5 %）	2,460 （ 100 %）
無記入	0 （ 0.0 %）	2 （ 3.0 %）	14 （ 21.2 %）	9 （ 13.6 %）	41 （ 22.7 %）	66 （ 100 %）
全体	151 （ 1.2 %）	1,842 （ 14.5 %）	8,281 （ 65.1 %）	1,954 （ 15.4 %）	477 （ 3.8 %）	12,705 （ 100 %）

表7-2　体調の状況（女性）

	とても悪い	あまりよくない	まあよい	大変よい	無記入	計
0～14歳	2 （ 0.1 %）	39 （ 2.1 %）	947 （ 52.0 %）	756 （ 41.5 %）	76 （ 2.1 %）	1,820 （ 100 %）
15～64歳	109 （ 1.2 %）	1,621 （ 18.5 %）	5,988 （ 68.3 %）	783 （ 8.9 %）	271 （ 1.6 %）	8,772 （ 100 %）
65歳以上	134 （ 3.9 %）	974 （ 28.7 %）	1,984 （ 58.4 %）	163 （ 4.8 %）	144 （ 2.5 %）	3,399 （ 100 %）
無記入	1 （ 1.5 %）	6 （ 8.8 %）	29 （ 42.6 %）	7 （ 10.3 %）	25 （ 13.8 %）	516 （ 100 %）
全体	246 （ 1.7 %）	2,640 （ 18.8 %）	8,948 （ 63.6 %）	1,709 （ 12.2 %）	516 （ 1.9 %）	14,059 （ 100 %）

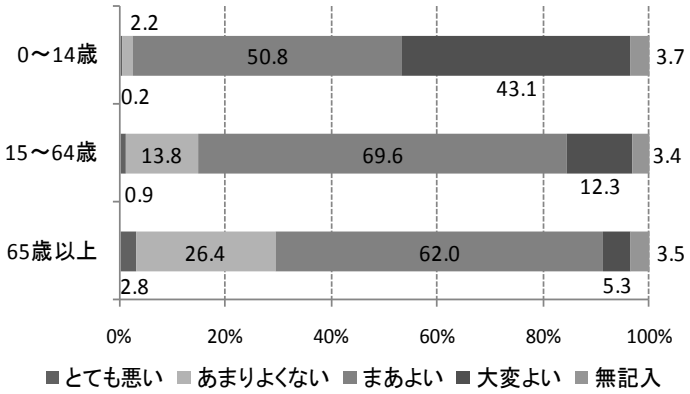

図7-1 体調の状況（男性）

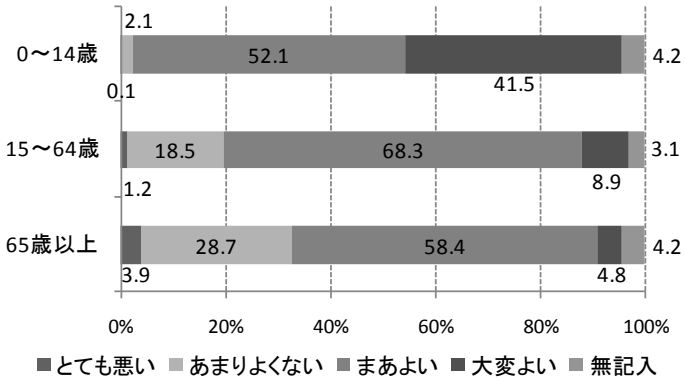

図7-2 体調の状況（女性）

（３）現病歴について

現在，病気があると回答した人の割合は，65 歳以上では男性が 74.7%，女性は 76.0%と他の年代と比べ高くなっている。

表8-1 現病歴の状況（男性）

	あり		なし		無記入		計	
0～14歳	169	（ 9.2 %）	1,557	（ 84.6 %）	114	（ 6.2 %）	1,840	（ 100 %）
15～64歳	2,206	（ 26.5 %）	5,712	（ 68.5 %）	421	（ 5.0 %）	8,339	（ 100 %）
65歳以上	1,838	（ 74.7 %）	502	（ 20.4 %）	120	（ 4.9 %）	2,460	（ 100 %）
無記入	6	（ 9.1 %）	18	（ 27.3 %）	42	（ 63.6 %）	66	（ 100 %）
全体	4,219	（ 33.2 %）	7,789	（ 61.3 %）	697	（ 5.5 %）	12,705	（ 100 %）

表8-2 現病歴の状況（女性）

	あり		なし		無記入		計	
0～14歳	135	（ 7.4 %）	1,573	（ 86.4 %）	112	（ 6.2 %）	1,820	（ 100 %）
15～64歳	2,577	（ 29.4 %）	5,732	（ 65.3 %）	463	（ 5.3 %）	8,772	（ 100 %）
65歳以上	2,582	（ 76.0 %）	633	（ 18.6 %）	184	（ 5.4 %）	3,399	（ 100 %）
無記入	18	（ 26.5 %）	21	（ 30.9 %）	29	（ 42.6 %）	68	（ 100 %）
全体	5,312	（ 37.8 %）	7,959	（ 56.6 %）	788	（ 5.6 %）	14,059	（ 100 %）

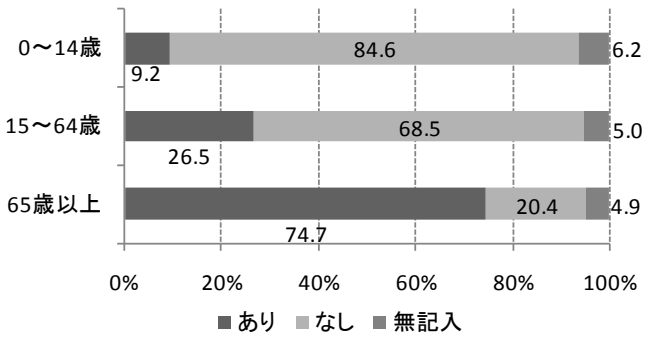

図8-1 現病歴の状況（男性）

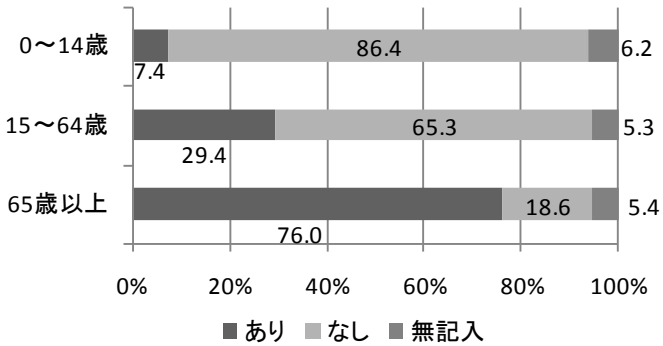

図8-2 現病歴の状況（女性）

（４）治療中断の状況について

病気の治療を中断している人は，全体で 210 人である。特に，15～64 歳で多くなっている。

表9 治療中断の状況

	男性	女性	計
0～14歳	3 （ 1.8 %）	2 （ 1.5 %）	5 （ 1.6 %）
15～64歳	72 （ 3.3 %）	81 （ 3.1 %）	153 （ 3.2 %）
65歳以上	22 （ 1.2 %）	30 （ 1.2 %）	52 （ 1.2 %）
全体	97 （ 2.3 %）	113 （ 2.1 %）	210 （ 2.2 %）

（５）心の問題について

不安，抑うつ症状を測定する指標である K6 でみると，「重症精神障害相当」である 13 点以上の割合は、年代が上がるにつれて高くなり，65 歳以上では，男性が 9.4%，女性が 13.9%となっている。

表10-1 心の状況（男性）

	13点以上	10～12点	5～9点	5点未満	計
0～14歳	21 （ 1.4 %）	44 （ 2.9 %）	169 （ 11.2 %）	1,273 （ 84.5 %）	1,507 （ 100 %）
15～64歳	480 （ 6.2 %）	540 （ 7.0 %）	1,871 （ 24.3 %）	4,815 （ 62.5 %）	7,706 （ 100 %）
65歳以上	210 （ 9.4 %）	241 （ 10.8 %）	607 （ 27.3 %）	1,166 （ 52.4 %）	2,224 （ 100 %）
無記入	0 （ 0.0 %）	0 （ 0.0 %）	3 （ 13.6 %）	19 （ 86.4 %）	22 （ 100 %）
全体	711 （ 6.2 %）	825 （ 7.2 %）	2,650 （ 23.1 %）	7,273 （ 63.5 %）	11,459 （ 100 %）

表10-2 心の状況（女性）

	13点以上	10～12点	5～9点	5点未満	計
0～14歳	22 （ 1.5 %）	47 （ 3.1 %）	194 （ 12.8 %）	1,251 （ 82.6 %）	1,514 （ 100 %）
15～64歳	811 （ 9.7 %）	793 （ 9.5 %）	2,381 （ 28.6 %）	4,349 （ 52.2 %）	8,334 （ 100 %）
65歳以上	433 （ 13.9 %）	371 （ 11.9 %）	884 （ 28.3 %）	1,434 （ 45.9 %）	3,122 （ 100 %）
無記入	4 （ 11.1 %）	3 （ 8.3 %）	9 （ 25.0 %）	20 （ 55.6 %）	36 （ 100 %）
全体	1,270 （ 9.8 %）	1,214 （ 9.3 %）	3,468 （ 26.7 %）	7,054 （ 54.2 %）	13,006 （ 100 %）

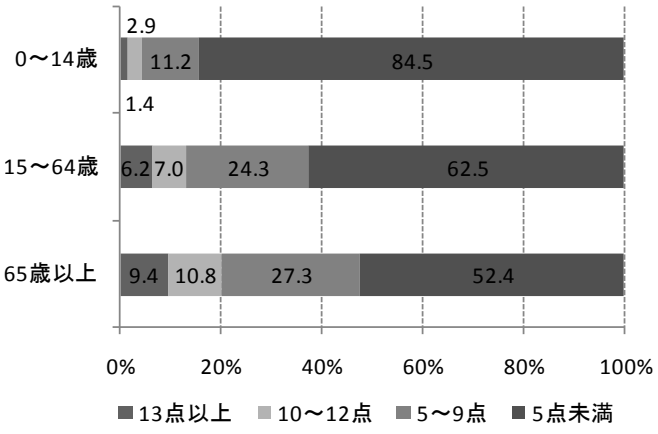

図10-1 心の状況【K6】（男性）

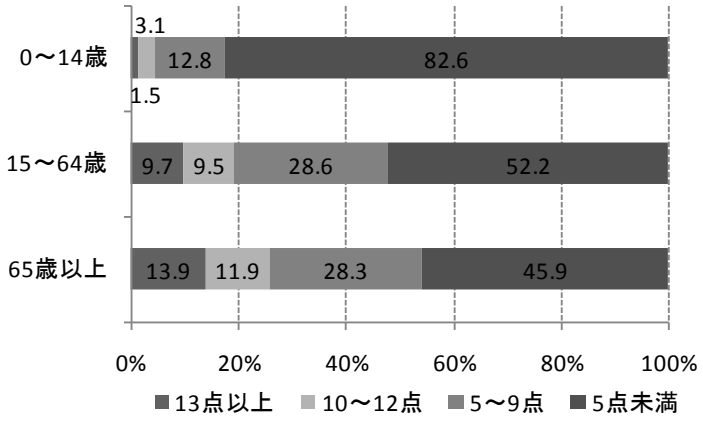

図10-2 心の状況【K6】（女性）

（６）不眠の状況について

眠れない人の割合は，年代が上がるにつれて高くなっており，65 歳以上では，男性が 19.7%，女性が 28.9%と他の年代に比べて多くなっている。

表11　不眠者の状況

	男性	女性
0～14歳	46 （ 2.5 %）	39 （ 2.1 %）
15～64歳	978 （ 11.7 %）	1,517 （ 17.3 %）
65歳以上	484 （ 19.7 %）	981 （ 28.9 %）
無記入	1 （ 1.5 %）	9 （ 13.2 %）
計	1,509 （ 11.9 %）	2,546 （ 18.1 %）

＊割合は，当該性別・年代の総数に占める回答者数

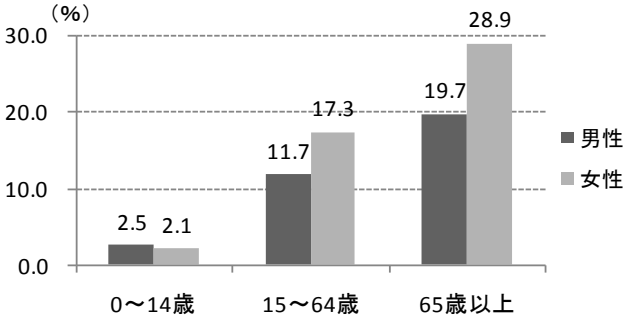

図11　不眠者の状況

（７）食欲不振者の状況について

食欲がない人の割合は，年代が上がるにつれて高くなっており，65 歳以上では，男性が 4.1%，女性が 5.3%と他の年代と比べて多くなっている。

表12　食欲不振者の状況

	男性	女性
0～14歳	14 （ 0.8 %）	18 （ 1.0 %）
15～64歳	214 （ 2.6 %）	253 （ 2.9 %）
65歳以上	101 （ 4.1 %）	179 （ 5.3 %）
無記入	0 （ 0.0 %）	2 （ 2.9 %）
計	329 （ 2.6 %）	452 （ 3.2 %）

＊割合は，当該性別・年代の総数に占める回答者数

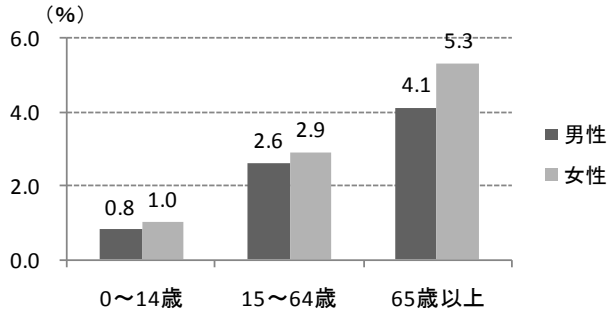

図12　食欲不振者の状況

（８）意欲低下者の状況について

何もする気になれない人の割合は，年代が上がるにつれて高くなっており，65 歳以上では，男性が 12.1%，女性が 14.6%と他の年代に比べて多くなっている。

表13　意欲低下者の状況

	男性	女性
0～14歳	19 （ 1.0 %）	35 （ 1.9 %）
15～64歳	562 （ 6.7 %）	1,046 （ 11.9 %）
65歳以上	297 （ 12.1 %）	495 （ 14.6 %）
無記入	0 （ 0.0 %）	6 （ 8.8 %）
計	878 （ 6.9 %）	1,582 （ 11.3 %）

＊割合は，当該性別・年代の総数に占める回答者数

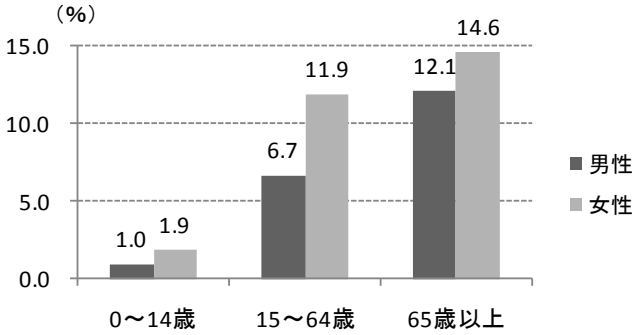

図13　意欲低下者の状況

（９）朝から飲酒することがある人の状況について

朝から飲酒することがある人は，20～64 歳で多く，男性では 2.1%となっている。

表14　朝から飲酒することがある人の状況

	男性	女性
20～64歳	171 （ 2.1 %）	37 （ 0.4 %）
65歳以上	43 （ 1.7 %）	7 （ 0.2 %）
計	214 （ 1.7 %）	44 （ 0.3 %）

＊割合は，当該性別・年代の総数に占める回答者数

（１０）相談相手の有無について

悩みを相談できる人の有無については，相談相手がいない人の割合は年代が上がるにつれ高くなり，特に，男性の 65 歳以上では 25.8%と多くなっている。

表15-1　相談相手の有無（男性）

	なし	あり	無記入	計
0～14歳	88 （ 4.8 %）	1,046 （ 56.8 %）	706 （ 38.4 %）	1,840 （ 100 %）
15～64歳	1,611 （ 19.3 %）	5,628 （ 67.5 %）	1,100 （ 13.2 %）	8,339 （ 100 %）
65歳以上	634 （ 25.8 %）	1,470 （ 59.8 %）	356 （ 14.5 %）	2,460 （ 100 %）
無記入	4 （ 6.1 %）	14 （ 21.2 %）	48 （ 72.7 %）	66 （ 100 %）
全体	2,337 （ 18.4 %）	8,158 （ 64.2 %）	2,210 （ 17.4 %）	12,705 （ 100 %）

表15-2　相談相手の有無（女性）

	なし	あり	無記入	計
0～14歳	76 （ 4.2 %）	1,100 （ 60.4 %）	644 （ 35.4 %）	1,820 （ 100 %）
15～64歳	1,098 （ 12.5 %）	6,887 （ 78.5 %）	787 （ 9.0 %）	8,772 （ 100 %）
65歳以上	635 （ 18.7 %）	2,237 （ 65.8 %）	527 （ 15.5 %）	3,399 （ 100 %）
無記入	9 （ 13.2 %）	21 （ 30.9 %）	38 （ 55.9 %）	68 （ 100 %）
全体	1,818 （ 12.9 %）	10,245 （ 72.9 %）	1,996 （ 14.2 %）	14,059 （ 100 %）

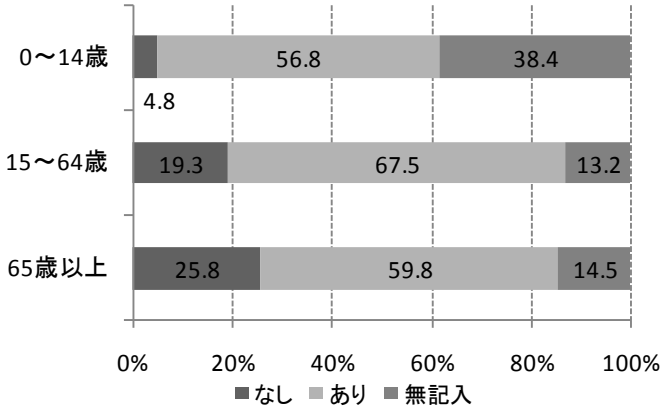

図15-1　相談相手の有無（男性）

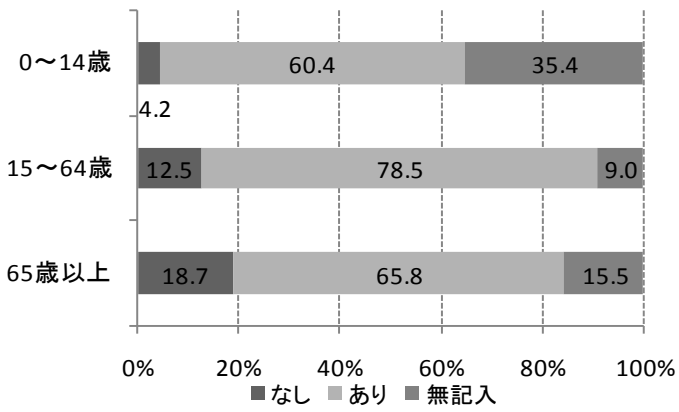

図15-2　相談相手の有無（女性）

（１１）活動量の変化について

震災前に比べて，日頃の生活で体を動かす機会が「とても少なくなった」，「少なくなった」と答えた人の割合は年代が上がるにつれて高くなっている。

特に，65 歳以上では，男女ともに 60%以上の人が「とても少なくなった」または「少なくなった」と回答している。

表16-1 活動量の状況（男性）

	とても少なくなった	少なくなった	変化なし（もともと少ない）	変化なし（よく動いている）	増えた	無記入	計
0～14歳	110	286	162	810	119	353	1,840
	(6.0 %)	(15.5 %)	(8.8 %)	(44.0 %)	(6.5 %)	(19.2 %)	(100 %)
15～64歳	979	1,867	1,842	2,370	531	750	8,339
	(11.7 %)	(22.4 %)	(22.1 %)	(28.4 %)	(6.4 %)	(9.0 %)	(100 %)
65歳以上	714	847	317	330	60	192	2,460
	(29.0 %)	(34.4 %)	(12.9 %)	(13.4 %)	(2.4 %)	(7.8 %)	(100 %)
無記入	2	4	5	4	2	49	66
	(3.0 %)	(6.1 %)	(7.6 %)	(6.1 %)	(3.0 %)	(74.2 %)	(100 %)
全体	1,805	3,004	2,326	3,514	712	1,344	12,705
	(14.2 %)	(23.6 %)	(18.3 %)	(27.7 %)	(5.6 %)	(10.6 %)	(100 %)

表16-2 活動量の状況（女性）

	とても少なくなった	少なくなった	変化なし（もともと少ない）	変化なし（よく動いている）	増えた	無記入	計
0～14歳	119	289	182	773	93	364	1,820
	(6.5 %)	(15.9 %)	(10.0 %)	(42.5 %)	(5.1 %)	(20.0 %)	(100 %)
15～64歳	1,384	2,312	2,136	1,844	504	592	8,772
	(15.8 %)	(26.4 %)	(24.4 %)	(21.0 %)	(5.7 %)	(6.7 %)	(100 %)
65歳以上	1,043	1,226	438	338	61	293	3,399
	(30.7 %)	(36.1 %)	(12.9 %)	(9.9 %)	(1.8 %)	(8.6 %)	(100 %)
無記入	8	13	9	5	1	32	68
	(11.8 %)	(19.1 %)	(13.2 %)	(7.4 %)	(1.5 %)	(47.1 %)	(100 %)
全体	2,554	3,840	2,765	2,960	659	1,281	14,059
	(18.2 %)	(27.3 %)	(19.7 %)	(21.1 %)	(4.7 %)	(9.1 %)	(100 %)

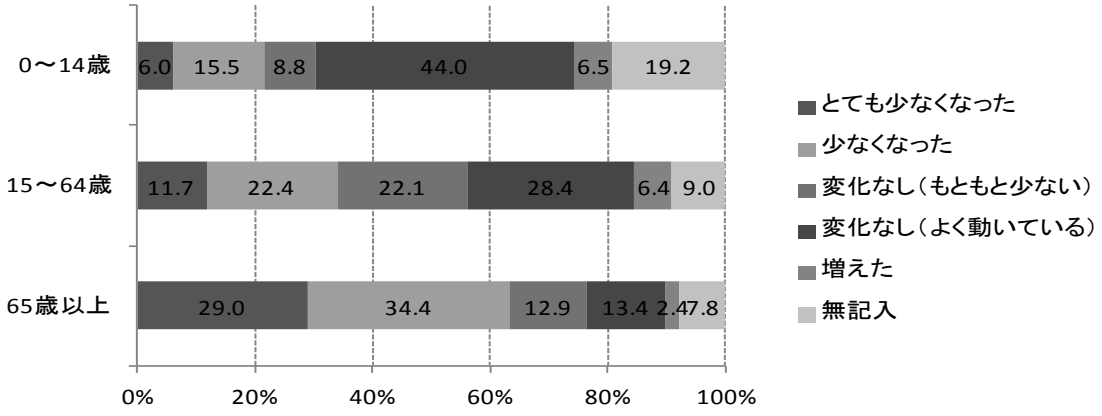

図16-1 活動量の状況（男性）

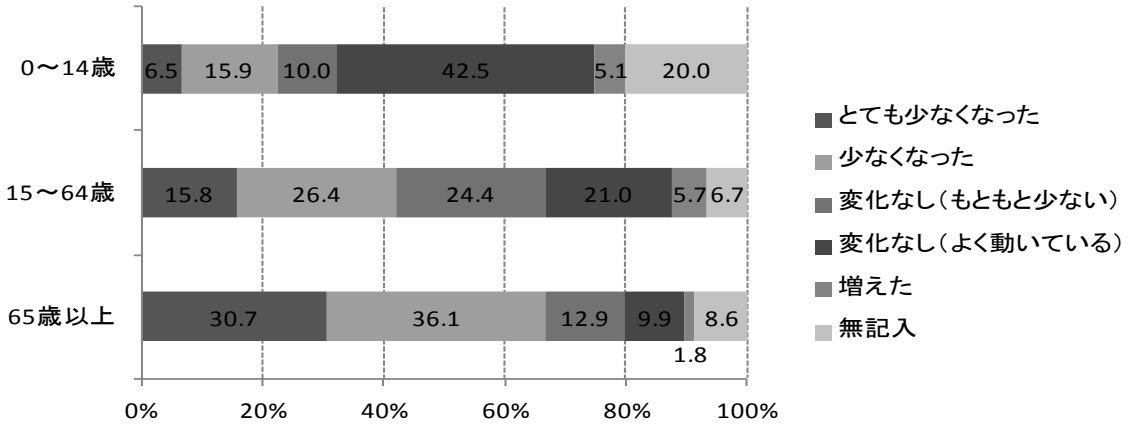

図16-2 活動量の状況（女性）

（１２）要介護認定の状況

65 歳以上に占める要介護認定の割合は，17.4%であった。男女別に見ると，男性は 14.9%，女性は 19.3%であった。

また，要介護認定の内訳をみると，男性では，「要介護１」，「要介護２」が多く，女性では，「要支援」，「要介護１」，「要介護２」が多くなっている。

表17 要介護認定の状況

	65歳以上の人数	要介護認定者数	（ 割合 ）	要支援	要介護1	要介護2	介護3	要介護4	要介護5	不明
男性	2,460	366	（ 14.9 %）	49 （ 13.4 %）	69 （ 18.9 %）	74 （ 20.1 %）	45 （ 12.3 %）	39 （ 10.7 %）	16 （ 4.4 %）	74 （ 20.2 %）
女性	3,399	656	（ 19.3 %）	138 （ 21.0 %）	148 （ 22.6 %）	133 （ 20.3 %）	68 （ 10.4 %）	67 （ 10.2 %）	29 （ 4.4 %）	73 （ 11.1 %）
計	5,859	1,022	（ 17.4 %）	187 （ 18.3 %）	217 （ 21.2 %）	207 （ 20.2 %）	113 （ 11.1 %）	106 （ 10.4 %）	45 （ 4.4 %）	147 （ 14.4 %）

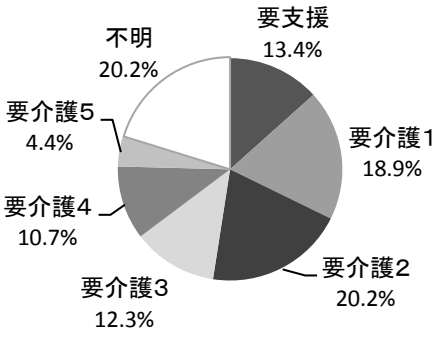

図17−1 要介護認定者の内訳（男性）

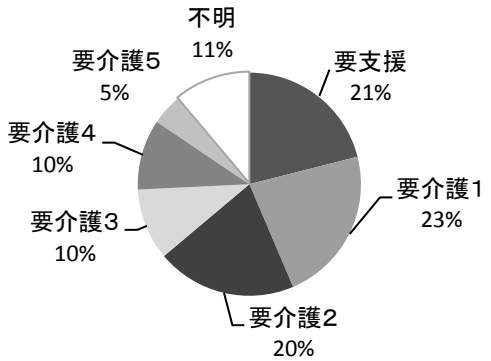

図17-1 要介護認定者の内訳（女性）

（１３）障害者手帳の有無

障害者手帳を持っている人は，65 歳以上で多く，男性では 10.6%，女性では 7.3%になっている。

また，障害の内訳をみると，0～14 歳では男女とも知的が多く、15 歳以上では男女とも身体が多くなっている。

表18-1 障害者手帳の有無（男性）

	あり	なし	無記入	計
0～14歳	28 （ 1.5 %）	1,584 （ 86.1 %）	228 （ 12.4 %）	1,840 （ 100 %）
15～64歳	222 （ 2.7 %）	7,619 （ 91.4 %）	498 （ 6.0 %）	8,339 （ 100 %）
65歳以上	260 （ 10.6 %）	2,097 （ 85.2 %）	103 （ 4.2 %）	2,460 （ 100 %）
無記入	2 （ 3.0 %）	23 （ 34.8 %）	41 （ 62.1 %）	66 （ 100 %）
全体	512 （ 4.0 %）	11,323 （ 89.1 %）	870 （ 6.8 %）	12,705 （ 100 %）

表18-2 障害者手帳の有無（女性）

	あり	なし	無記入	計
0～14歳	14 （ 0.8 %）	1,598 （ 87.8 %）	208 （ 11.4 %）	1,820 （ 100 %）
15～64歳	183 （ 2.1 %）	8,186 （ 93.3 %）	403 （ 4.6 %）	8,772 （ 100 %）
65歳以上	248 （ 7.3 %）	2,927 （ 86.1 %）	224 （ 6.6 %）	3,399 （ 100 %）
無記入	2 （ 2.9 %）	38 （ 55.9 %）	28 （ 41.2 %）	68 （ 100 %）
全体	447 （ 3.2 %）	12,749 （ 90.7 %）	863 （ 6.1 %）	14,059 （ 100 %）

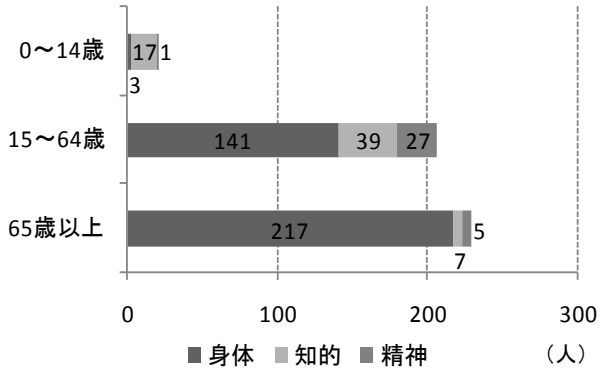

図18-1 障害者手帳の内訳（男性）

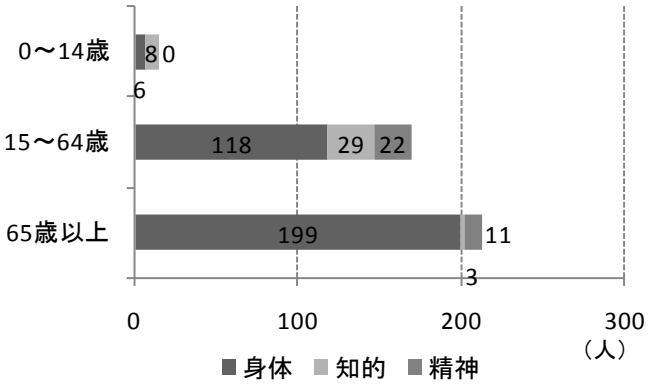

図19-2 障害者手帳の内訳（女性）